

極真カワラ版

県本部

vol.1

H19.3.19発行

行事予定

- 3月17日(土)～18日(日) 北海道審判講習会
- 3月19日(月)～22日(木) 沖縄県大会
- 3月25日 春季昇段昇級審査会 (県武道館)
- 3月28日 チャレンジカップ (選手・スタッフ締切)
- 4月6日～8日 沖縄審判講習会
- 4月15日 チャレンジカップ2007 (県武道館)
- 4月27日～30日 田畑師範オランダセミナー

今月の1枚



本部道場鏡開き

4月は新年度の始まりです。希望と夢に胸を膨らませて行く月です。小学6年生も、これから中学1年生となり、社会人への階段を昇り始めます。自主自立の精神が芽生えて来る時です。「頭で考えて、心で決めて、肚で行動」しなくてはなりません。一番心配な事は、少年部で茶帯黒帯まで行った子供達が、「いじめや非行、親に対する反抗、又、暴力、引きこもり、自殺」等の行為に至ることを危惧します。もし子供さんに何か異変が出た時にカラテの稽古を継続している場合にはその都度「注意、指導」が出来ませんが、辞めてしまうと、それもかかないません。もし、何か異変を感じたら、その支部の先生に相談し、武道精神に基づき「自分に厳しく、人に優しく」を諭して頂き、もう一度「初心」に返れる可能性があります。「純粋な心」「最後の最後まで諦めない心」を呼び戻す事が出来ます。今回の「ミニ極真カワラ版」は、稽古の現場で今何の稽古をしてどういう状況なのかを、保護者様にわかりやすく、又、ご理解して頂きたいという心で発行に至りました。

師範 田畑 繁

<先輩紹介>



中島志門君 7歳 6級

入門動機：幼稚園の時、TVCMを見て。初めはお父さんが入門しました。

初めて稽古した時：怖くなかったけど、技が難しそうだった。

初めて組手をした時：ちょっと怖かった。

組手と型：組手が好き。(サンドバックが好き)

これからの目標：黒帯になりたい。

<稽古日誌>

本部幼年部

19年3月12日(月)

午後4時 稽古開始

ランニング

ターンダッシュ

ミット飛び

基本稽古 突き・受け・蹴り各10本

移動 各帯ごとに

審査規定の移動稽古

型 審査規定の型

補強 拳立て伏せ10～20回

全体的な反省と意見：



黒沼 誠指導員

審査会に向けて稽古にも明るさと熱が加わって来たように思いました。

特に審査受審希望者に至っては、真剣な顔つきで移動稽古や型稽古そして補強運動に汗を流していました。

<事務局だより>

2007年の締切は3月28日(水)本部必着です。締切を過ぎますと受付出来ませんので、申し込まれる方は必ず締切までにお申し込み下さい。

住所変更される方は、お早めに本部事務局までお知らせ下さい。